



# 学校だより

令和6年度 7月号  
令和6年 7月1日  
さいたま市立大谷口中学校

【学校教育目標】 かしこく 美しく たくましく

高い志をもって学ぶ



校長 小林 正樹

本格的な夏を前に日々暑さが増す季節となりました。保護者・地域の皆様におかれましては、この1学期、本校の教育活動にご理解・ご支援をいただき心より感謝申し上げます。7月となり、私が出勤する頃はすでに強烈な日差しで、毎朝、熱中症を警戒しながらの1日になるという意識をもちます。体調を崩しやすいこの時期、体調管理は万全にして学校生活を送りたいものです。気象庁によると、今年の夏は全国的に暑くなるということです。関東でも平年より高い気温となる予想が出ています。今後の学校生活はもちろん、家庭でも熱中症の危険度がさらに高まります。十分気をつけていただきますようお願いいたします。

生徒の皆さん、学校総合体育大会さいたま市予選会、大変お疲れ様でした。みなさんの感動的な姿をたくさん見ました。本当にありがとう。勝ち進んでいる選手の皆さんは、この後の県大会も頑張ってください。

さて、多くの3年生が部活動に一区切りをつけました。まだ体力も気力もある皆さんが部活動を引退することは本当に惜しいことですが、どの中学校もこの段階で部活動を引退します。来年の4月からの進路先は、何も決まっていません。これからの皆さん次第です。改めて自分の姿を思い描いてみてください。自分はどのように成長しているのか、そしてどんな進路を選択しているのか、出来るだけ具体的に思い描いてください。その姿がそのまま皆さんの目標となるのです。そして、その目標に向け、努力を積み重ねていくことが、大きな夢の実現へと繋がるはずです。それが「高い志をもって学ぶ」ということです。人それぞれ志は違いますが、大谷口中学校で生活することで達成できると期待しています。

そのためにも、3年生はもちろん1年生、2年生も、この7月は1学期を振り返り、自分や自分の所属する集団（仲間）がどこまで成長したのか、自己評価や相互評価をするときです。何が身に付いたのか、何ができるようになったのか、まだまだ不十分なものは何か、さらに努力していくことは何なのか、1学期の終業にあたり、皆さん一人ひとりが明らかにすることが大切です。そして、その成果（頑張った自分）と課題（反省した自分）をもとに夏休みの生活設計を行い、目標達成や課題解決に向けて、自分を律しながら主体的・計画的に過ごしてほしいと考えます。

ご家庭におかれましても、夏休みがお子さんにとって有意義な期間となるようお子さんを認め、ほめていただきながら、家族のコミュニケーションを深めていけるようお願いいたします。

最後に、保護者・地域の皆様には、引く続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

7月11日は開校記念日です。昭和50年、浦和市立大谷場中学校から分離独立し浦和市立大谷口中学校が開校しました。同年に挙行された校舎の落成式の日を本校の開校記念日としました。今年は、創立50周年を迎えます。保護者や地域の皆様の中にも本校の卒業生が多くいらっしゃると思います。

たくさんの方々によって築かれてきた「伝統」をしっかりと受け止め、愛され光輝く大谷口中学校となるように、より一層努力してまいります。

